

管理所レビュー VOL.08

(R4.8.25 水源林管理所)

令和4年度、第8回のボランティア活動が、7月29日(金)に実施されました。

当日は3年ぶりの行動制限のない夏休みの影響で、高速道路などが渋滞したため、1時間以上遅れての到着となりました。皆様、お疲れ様でした。

また、朝から気温がぐんぐん上がり真夏の暑さとなりましたが、こまめな水分補給と適度な休憩を取るなど、熱中症対策を万全に活動を行っていただきました。

これからの季節は、ハチが巣作りのために活発に活動し攻撃的になります。ハチと遭遇した時は刺さないように注意し、巣を見つけた場合は危険ですので近づかず管理所職員へ報告してください。

それでは、安全活動のための水源林管理所の振り返りなどをお知らせします。

1 活動当日の様子



真夏の空模様。



準備体操をしっかりと。



満開の管理所のやまゆり。



ロープ引きは伐倒木に注目！



足元に注意して！



受け口の切り込み具合を確認！



材を並べる時は小口を揃えて！



枝払いも注意して！



出っ張りを切りましょう！



浮いた材の玉切りは注意して！



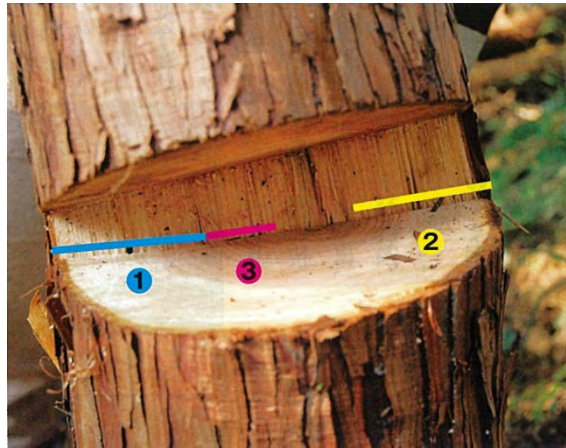
傾斜地の作業は要注意！



K氏考案、ベルトを巻いて水平確認！

2 かかり木の切り残し（つる）の切り方について。

木廻しベルトを使ってかかり木を処理する場合、木を回転させるために重要になるのが、切り残し（つる）の切り方です。分かりやすい切り方の手順がありましたので、参考にしてください。



- ① 注意しながら、切り残し（つる）を切る際にノコギリが挟まれやすいと思われる方（後に切ると挟まれる方）から 1/3 程度切る。
- ② 反対方向を 1/3 程度切る。
- ③ 真ん中の残った部分 1/3 の挟まれにくい方を確認してから半分切る。
この状態で木廻しを掛け、木を回転させる。



- ④ 切り残し（つる）の中心部が回転によってちぎられて倒れます。



○ 伐根の状態

※ この方法のメリットは、回し始めは少々重いですが、残した部分が中心部にあるため、両方向に回転させることができます。

「全国林業改良普及協会発行 林業新知識」より一部抜粋

※ 次回、8月27日（土）は、晴れのち曇り、最高気温 28 度の予報となっています。

★それでは次回8月27日、気をつけてお越しください。